

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住所 目黒区
氏名 目黒区長 青木 英二

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1(1)①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名	月光原小学校内学童保育クラブ							
2	学童クラブの所在地	郵便番号	152-0002	住所	東京都目黒区目黒本町4-15-3 (月光原小学校内)				
3	設置・運営形態	公 設 民 営							
4	設置主体	名称	目黒区						
		住所	郵便番号	153-8573	住所	東京都目黒区上目黒2-19-15			
		代表者	目黒区長 青木 英二						
5	運営主体	名称	株式会社セリオ						
		住所	郵便番号	530-0003	住所	大阪府北区堂島1-5-17 堂島グランドビル7階			
		代表者	代表取締役 黒崎 泰司						
6	学童クラブ事業開始年月	令和	3	年	4	月			
7	認証学童クラブ事業開始年月	令和	7	年	4	月			
8	支援単位(※1)との状況	(支援単位名)	専用区画面積	(育成室)	63.9	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)	2.13	m ²
			児童数	30名					
			職員体制	放課後児童支援員(常勤)	3	名	放課後児童支援員(非常勤)	0	名
補助員(常勤)	0	名		補助員(非常勤)	3	名			
9	開所時間	平日	放課後から	19時	まで				
		土曜日・長期休業期間	8時	から	19時	まで			
10	国庫補助の有無	有							
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無	有							
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無	有							
13	長期休業期間中の昼食提供	有	夏季休業期間	24	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配)		
				(42日)	(夏季休業期間の全日数)				
		有	冬季休業期間	4	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配)		
		(13日)	(冬季休業期間の全日数)						
有	春季休業期間	4	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(区市町村による手配)				
		(12日)	(春季休業期間の全日数)						
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有(別紙様式2のとおり)						
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有(別紙様式2のとおり)						
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無	有	令和	10	年度	受審予定			
16	直接契約の有無(民設民営の場合のみ)								
17	利用料	月額	0~9,000	円					
		協議書提出有無(月額利用料14,000円を超過する場合)							

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容
<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会議の開催：定期的に開き、活動内容やルールについて子ども同士で話し合う。子ども会議で決めた内容は活動を実施したり模造紙に書いて掲示したりして反映させている。(月1回程度) 話し合いのテーマ例：新しい遊びのアイデア、誕生日会のおやつリクエスト、遊び方のルールや片付けのルールなど生活面の改善案等 ・意見箱の設置：子どもたちが自由に意見や提案を書いて入れられる箱を設ける。職員が定期的に中身を確認し、可能な範囲で実行に移す。子どもの意見をもとに、玩具や書籍の購入、工作や季節のイベント等での活動内容に反映させた。 ・子ども主導によるイベント企画：夏祭りや誕生日会などの行事を、子どもが企画から関わられるようにする。夏祭りでは、ランランひろばの子どもと一緒に実行委員として参加し、どういった内容を行うのかを考え、事前準備し、告知としてポスター作成も行った。誕生日会では子どもが司会を行い、誕生日者にインタビューするなど様々な企画を実行した。(月1～2回) ・高学年によるリーダー活動：高学年が学童の「お兄さん・お姉さん」として活動をリードする。日々の遊びやイベント等で定期的に高学年が低学年と関わる機会をつくり、高学年に低学年の意見を集める役割を任せることで、多学年交流の中で意見が活かされやすくなった。(毎日)

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数	具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・ランランひろば利用：ランランひろばの活動場所である、校庭、体育館を利用して毎日身体を動かす遊びを行っている。例：遊具、鬼ごっこ、サッカー、縄跳び、キャッチボール、ドッジボール、アルティメット、リレー等。(毎日) ・スポーツ大会の参加：ランランひろばと学童で行うスポーツ大会を開催。バレーボール、サッカー、ストライク、フリースロー、バトミントン等。(月2回) ・他施設との交流活動：近隣施設である向原小内学童や向原小ランランひろばとスポーツ大会を開催したり、遠足活動を実施。(不定期)
「製作活動等」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日工作活動：廃材などを使って自由に工作できる活動を実施。(毎日) ・工作活動：ビーズやレジジン液、毛糸などを使った難易度の高い工作に参加。キーホルダー、ポーチ、アクセサリ、ぬいぐるみ、バックなどを製作。(月2回) ・遊べる工作活動：射的やパラシュート、ロケット、飛行機、紙コップ発射機、ボールなど遊べる工作を行い、作ったもので大会やゲームを楽しんでいる。(月1回)
「地域の文化等に触れる体験」	20回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者によるよみかかせ会：地域住民による子ども教室「あそび塾」のスタッフが小学校内で行う読み聞かせに参加。(5回) ・出張児童館：ランランひろば事業で実施している出張児童館に参加。羽子板づくりや羽子板大会、プーメランづくり、紙芝居、コマ回しなどを実施。(12回) ・大学生による学童施設のボランティア受け入れ：大学生が子どもたちと遊び、夏祭りを一緒に行う。(1回) ・近隣中学生の職場体験の受け入れ：季節の行事に近隣中学生も参加して開催。(1回) ・地域の住区住民会議への参加：職員が会議に参加して親交を深める。(1回)
「自主学習」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・学習時間：学童登所後、毎日30分学習や読書に取り組む時間を設定。 ・朝学習：一日保育時、朝9時から9時45分までの間学習や読書に取り組む時間を設定。
「児童の意見を反映させた行事」	毎日	<ul style="list-style-type: none"> ・集団遊び：ランランひろばに参加した際、子どもがやりたいと思った集団遊びを子ども主導で実施。氷鬼、おにごっこ、長縄の遊び「こんべいとう」等。(毎日) ・帰りの会で行うゲーム：帰りの会の司会を「お当番さん」という形で子どもに任せて、その際に任された子どもがやりたいゲームを実施。(毎日) ・コンテストや大会の開催：塗り絵コンテストやマンカラ大会などを開催。(月1回)

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	はい	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	はい
---------------------	----	-------------------------	----